

平成 28年 2月 9日

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 秋田県立横手清陵学院高等学校 ・ 萩原勢津子
2. 講師氏名: Sujoy K. MODAK
3. 同行者氏名: 李 宰河
4. 実施日時: 平成 28年 2月 9日 (火) 13 : 45 ~ 15 : 35
5. 参加生徒: 2年生 47人、 1年生 0人、 3年生 0人 (合計 47人)  
備考: サイエンス探究コース、数理コース選択者
6. 講演題目: (英文) Information paradox of black hole and foundations of quantum theory  
(和文) ブラックホールの情報パラドックスと量子基礎論
7. 講演概要:  
講師の母国であるインドについての紹介に始まり、講師の研究分野となぜ物理学に興味を持ったか、ブラックホールとは何か、量子力学の理論について英語で講演した。
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
  - (1) 講演時間 60 分 質疑応答時間 20 分
  - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)  
プロジェクター使用による講演
  - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)  
同行者によるサポート
  - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)  
講演内容のアブストラクト、キーワード集
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): — 交通費 — 宿泊費 — 謝金 —
11. その他特筆すべき事項: 講演に対する生徒の反応が良かった。